

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	EGG		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 15日		～ R8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	R8年 1月 15日		～ R8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援の定着	「やらされている」と子ども達を感じないように「遊び」を通して支援を行っていること	職員自身が「遊び」のレベルを上げること
2	園や学校と情報共有や連携が図れていること	「後方支援」という立場で、あくまで優先されるべきは学校や園での生活というスタンスを伝え、その上で子ども達の「特性」上の困り感や関わり方などを共有する事	関係機関が更に連携を図れるために支援会議などを定期的に行ないたい
3	障害を特定せず受け入れを行なっている事	目に見える障害、目に見えない障害がある中で子ども達にきちんと「個性」「特性」を伝えていること	子ども達に分かりやすく理解出来る様に説明するためには職員の自己研鑽が必要

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の場を持つ事が出来ていない	仕事をしている保護者が殆どでそれぞれの時間の都合が合わせにくい 事業所が月～金の営業の為土曜日などに開催すると職員の出勤を変更しなければならず通常日の支援に影響が生じる	子ども達の利用日に合わせ学校開放のように見学できるようにお知らせをする
2			
3			